

True Peace

天國 10年
天曆 06
2022年 陽曆 7月



발왕산 HJ 모나파크 천년주목숲길 봉헌식
천력 10년 5월 15일(2022.6.13)



神様のアフリカへの愛を感じて

キャシー・リグニー 神アフリカ天議苑長



いつもながら、勝利者であられる素晴らしい神の独り娘が降臨されたこの時代に生きていることに感謝の念が絶えません。驚くほど素敵な女性であり、深い心を持ち、愛に溢れ、恵みに満ちた天の娘を創造し、この世に送ってくださった天の父母様に、私はこの上ない感謝の気持ちを表す言葉を見つけることができません。

1975年にアフリカに到着し、伝道が実を結び始めた頃、多くのアフリカの男女、少年少女が我々の運動に参加するようになりました。その初期の頃から近年まで、食口たちから必ず聞かれる質問がありました。それは、「神はアフリカを愛しているのか？この大陸が日々経験する果てしない苦しみを受けるだけの何を、私たちはしたのだろうか？」というものでした。答えようのない、胸が締め付けられる質問でした。私は祈りの中で天の父母様に、なぜですか？と尋ねました。何ヶ月も何ヶ月も祈り続けた結果、まるで天が私の祈りに応えてくれているような圧倒されるような感覚を覚えました。天の父母様が、適切なタイミングで重要な使命を果たさせるために、アフリカを守り、救い、準備してきたということを感じました。私はこのことを何年もの間食口たちに話してきましたが、それが真実であるかどうかはわかりませんでした。私はただ、アフリカが初めて尊厳を感じる日が来ること、そして神様がこの貴重な大陸に対して常に心に秘めておられる大きな愛をアフリカが理解する日が間近であることを願い続けるだけでした。そして、愛するお母様がアフリカに来られたのです。以前にも、お父様と一緒に、そしてお一人でも、何度もいらしたことがありました。しかし今回、お母様は来られ、真のお父様が聖和される前に神の国を建設することができなかったという私たちの歴史的過ちを修復するために導いて下さいました。お母様はいらっしゃり、アフリカから始まる勝利への旅を開始されました。

セネガルとお母様が勝ち取ったその驚異的な勝利、ゴレ島、そして大陸全体の解怨の祈り。ジンバブエ、ケープタウン、ヨハネスブルグ、ネルソン・マンデラの生家であるムベゾ、サントメ、ニジェール、タンザニア、そして再びヨハネスブルグへ。一夜にして、アフリカが息を吹き返したようでした。国から国へ、地域から地域へ、アフリカは応答し、神の美しく、愛に満ちた、勝利の娘に心を奪われたのです。食口たちは生まれ変わり、神の尊い娘を通して、神の存在が大陸全体に感じられ、響き渡りました。

尹本部長の今後の摂理的方向性についての報告を聞いて、私は本当に圧倒されました。アフリカが救われ、守られ、真のお母様によって世界にもたらされた天の摂理の集大成を受け取る準備ができたと感じたとき、ようやく私たちは神様に導かれたのだと感じることができました。私は感動し、今後のことを考えると興奮しますが、同時に非常に深刻な心境になりました。なぜなら、いつもお母様がされているように、私たちは生死をかけた中で活動しなければならないからです。真のお母様の期待を裏切るようなことがあれば、アフリカだけでなく、世界にとって壊滅的な打撃となるからです。ですから、私たちの責任は重大であり、アフリカはすでにこの神の最愛の娘の一つになるという摂理的な呼びかけに応えています！アフリカは、私たちが想像していた以上に、本当に天から愛されています。なぜならアフリカは真のお母様を愛し、真のお母様に侍り、苦しんでいる世界に大きな変化をもたらすことを熱望しているからです。この摂理的で、素晴らしい、愛するアフリカ大陸で活動するという貴重な祝福を受けたことに対して、計り知れない感謝の念でいっぱいです。✍️

CONTENTS



巻頭言

- 02 神様のアフリカへの愛を感じて
キャシー・リグニー 神アフリカ天議苑長

真の父母様の動静

- 06 また新たな 60 周年を
出発する日になってこそ
72 家庭 祝福 60 周年 回婚記念式
- 08 天一国時代の中心人物として、
真実を正しく教育してこそ
2022 YSP 未来世代公職者
1泊2日ワークショップ
- 10 天地人真の父母様招聘
天一国指導者特別晚餐

アフリカ巡回報告

- 20 実体化モデル路程の始まり
2022 アフリカ特別巡回報告

世界平和統一家庭連合 創立 68 周年記念式

- 22 天の父母様聖会
第 60 回真の万物の日および
世界平和統一家庭連合
創立 68 周年記念式
- 24 世界平和統一家庭連合
創立 68 周年記念式
定年退任牧会者の孝情の証詞

真の父母様のみ言

- 04 神様の祖国と平和王国の
成就のための摂理の道五十年
平和経 第二篇 九章

- 12 天には栄光、人類には祝福、
千年樹アララギの道を
奉獻いたします

發旺山 HJ モナパーク 千年樹アララギ・
森の道奉獻式 祝詞

- 16 天を感動させられる
実績を収めましょう

天地人真の父母様主管
天一国指導者特別報告会

- 18 黒人たちが
福を受ける時が来た

朝の訓誦会 (み言選集 386-071)

- 19 アフリカ大陸、
天の父母様に待る平和の日

2019 アフリカ大陸サミットおよび
孝情家庭祝福祝祭での祝詞

- 40 天宙平和士官生徒、
暗い世に光となる者となりなさい

天宙平和士官学校第一期入学式

- 26 孝情祝福家庭賞

- 28 孝情牧会者賞

大陸活動報告

神アフリカ

- 30 尹本部長の
アフリカ特別巡回を振り返って
- 31 真のお母様の
神アフリカに対する特別な愛

タイ

- 33 超宗教平和祝福フェスティバル
「タイの家庭、愛と団結プロジェクト」
- 34 感謝する文化、人のために生きる
文化の確立
タイ YSP ユースキャンプ

パラグアイ

- 35 パラグアイ
世界平和学術人連合出帆式

現場特集

- 38 發旺山 HJ モナパーク
千年樹アララギの森路造成
経過報告

機関紹介

- 41 未来世代の指導者を養成する
天宙平和士官学校



神様の祖国と平和王国の 成就のための摂理の道五十年

「世界基督教統一神霊協会」創立五十周年記念晩餐会
二〇〇四年四月三十日 | 韓国、ソウル、マリオット・ホテル

尊敬する国内外の貴賓、百九十一カ国の代表、紳士淑女、そして食口の皆様。きょうは、私が天意に従う道において、五十年前、すなわち一九五四年五月一日、初めて統一運動のための公式機構をつくって出発した意義深い日です。過去半世紀間にわたって開拓してきたこの道は、誰も理解できない、神様だけが動機となられた一本道であり、血と汗と涙に染まった迫害と苦難の道でした。

私が唱導したこの統一運動は、神様の願いが摂理史的な関係によって連結されているため、私は、過去五十年間、

雪が降ろうと雨が降ろうと、一瞬も時代的使命と未来に対する責任を忘れたことがありませんでした。

私が主張してきた統一は、単に外的で形式的な概念の統一ではありません。神様の理想である根本的で完全な調和統一を意味するのです。第一に、これは神霊の役事によって成就される統一です。宗教と霊界の統一は、力や権力や、ある外的条件によって達成することはできないのです。

私は、全生涯を通して、神様と霊界が支援する統一運動を展開してきました。

神様を中心とする神霊の役事によって、心身統一、人間と人間の統一、霊界と肉界の統一、神様と人間の統一を成し遂げることができるのです。

過去五十年間、私は、完全に投入してきました。個人的にすべてのものを投入し、家庭的にすべて投入し、民族的、民族的にすべて投入し、統一教団をすべて投入し、今でも世界と全人類のために絶え間なく投入しています。これらすべては、真の愛で完全な調和統一を成し遂げようとする神様の創造理想を成就するためです。

正に神人愛一体理想が、人間に対する神様の願いなのです。人間が渴望してきた自由と平和、理想と幸福も真の愛の中で調和統一される時にこそ可能です。したがって、統一運動とは、すなわち真の愛世界化運動なのです。

教団の創設が目的ではなかったのに、草創期から開かれた活動として、超教派的、超宗派的な運動をしてきました。世の中で私たちを指して、長い「協会」の名前の代わりに「統一教会」と呼び、通称「統一教会」になったのです。

以前から、私は、統一教会の看板を下ろす日を待ち望んでいると話してきました。神様の理想を地上に回復して再現することが統一教会の使命だからです。

神様が理想とする天国、創造本然の世界は、神様に背いた人類始祖の過誤を完全に清算し、超宗教超国家的な解放圏、釈放圏を完成して、本然の愛圏、四位基台理想を結実して初めて成就されます。それには、協会や教団自体の使命を超越し、真の愛の家庭理想を完成しなければなりません。

家庭救援のためには、神様の真の愛の祝福を受けてこれを守っていかねばならない祝福結婚式が絶対的です。

私は、純潔教育と真の家庭運動を世界的に実践した基盤の上に、一九九六年七月三十日、アメリカの首都ワシントンDCにおいて、多くの国家元首と世界最高位の宗教指導者を含む四千人以上が同参する中で、「世界平和統一家庭連合」を創設しました。そして、この日を期して、公式的に「世界基督教統一神霊協会」の看板を下ろしました。家庭連合の創設を通して、超宗教的、超国家的、超人種的に家庭救援摂理時代が開かれるようになったのです。家庭救援時代は成約時代です。

天国は、真の愛の本体であられ、生きていらっしゃる神様を中心として、子女である人間が喜びを共有しながら、情で感応し、呼応する真の愛の宮殿だと言うことができます。「世界平和統一家庭連



2004年4月30日、ソウルのマリオットホテルで世界平和統一家庭連合創立50周年記念晩餐会が開かれた。行事の最後に億万歳をしている真の父母様。

合」が真の家庭祝福運動を世界的に展開してきたのは、このような超国家、超宗教、超人種的天国を実体的に成し遂げるためです。

個人は、一人でその理想を成し遂げて幸福になることはできません。家庭と氏族、民族と国家、世界と天宙、さらには、神様と正しい関係を確立する時にのみ可能です。これが正に、共に完成できる神様の真の愛の理想なのです。

未来の新しい時代の世界は、人間を中心とする主義の世界ではありません。神様を王として侍る神主義、天父主義の世界です。したがって、真の父母、真の愛主義時代が到来しています。

その到来する世界秩序の核心は真の愛です。すなわち、相手のために投入することです。未来の世界は、何よりも先に宗教が看板を下ろし、真の愛と慈悲を实践する生活を政治圏や世の中よりも先に率先垂範しなければなりません。天父の心情を抱いて真の愛を实践し、

手本にならなければなりません。

私は、「世界平和統一家庭連合」を立てて真の家庭運動を世界的に展開する一方、戦争を防止し、平和世界を具現するために、すべての資源と人材を惜しみなく投入してきました。

尊敬する各界指導者の皆様。この時は歴史の大転換期です。人類の本性が願ってきた理想世界、すなわち真の愛の神様を絶対価値の王として侍る神様の祖国、平和王国を創建していかなければならない時が訪れたのです。

このように途方もない天運の時を迎えたので、皆様が、この天道によって平和王国を創建していく役軍（担い手）になることを願ってやみません。神様の祝福が皆様と皆様の家庭、そして皆様の国に共にあることを願います。ありがとうございました。☞

このみ言は、平和経 第二篇 九章を抜粋したものです。

また新たな60周年を 出発する日になってこそ 72家庭 祝福 60周年 回婚記念式



天一国10年 天曆 5月2日(陽 5. 31)の朝、天正宮博物館に集まる人々の足取り。1962年陽曆 6月4日に祝福を受け、60周年の回婚を迎えた、72家庭の元老先輩家庭が、真の父母様にお目にかかるために、行列をなしていた。杖をつき、互いを支え合いながら一歩ずつ歩き、時には、若い人に支えられながら、集まった人々は、統一教会の根幹を作り上げた元老先輩家庭たちだった。

35家庭、48名の参加者たちは、60年前、真の父母様の祝祷の下、天の真なる家庭として出発した時のように、ときめく心情で、真の父母様を待ちわびる時間に感謝の想いを募らせた。

元老先輩家庭たちの熱い歓迎の中、登場された真の父母様は、草創期の摂理の道で先頭に立ってきた72家庭を、喜んで迎えられるた。

「お会いできて嬉しいです。祝福を受けて、60年目を迎えるこの日、今や、天の父母様聖会時代に、天の父母様に地上で待てる私たちが、環境を創造しているこの瞬間。皆さん、60周年を迎えましたが、また新たな60周年を跳めて出発する日にならなければいけませんね?聖書で言われている、終わりの日に農夫が決心しなければならない「良い麦」と「毒麦」の話を知ってますよね?(マタイ 13:24 ~ 30)「毒麦」には未来がありません。「良い麦」だけが未来があるため、皆さんが最後まで、その責任を果たす場で、再び延長したり、蕩滅の道が残らない、そのような場に立つことができるように、決断して努力してください。(はい)」

真の父母様は、新たに60年を出発する、72家庭と、記念撮影を共にされ、参加者たちは、「オンマヤ、ヌナヤ」を歌いながら、真の父母様と、共に歩んでいく思いを伝えた。その後、参加者たちは、本郷苑参拝、祝福60周年回婚記念式、孝情宴午餐会などの日程を通じて、祝福60周年を記念する喜びの一日を過ごした。📷

- 1 72双家庭会の代表者が真の父母様に花かごを奉呈している。
- 2 真のお母様のみ言を聞く72双の家庭会員。
- 3 天正宮で真のお母様を迎え、72双の家庭会員が記念撮影をしている。
- 4 孝情宴で開かれた72家庭祝福60周年記念式の集合写真。



天一国時代の中心人物として、 真実を正しく教育してこそ

2022 YSP 未来世代公職者 1泊2日ワークショップ

美天一国10年天曆5月1～2日(陽5.30～31)、2022YSP未来世代公職者1泊2日ワークショップが、未来世代の指導者計86名が参加する中で、ビジョン2027勝利のためのビジョンと使命の共有および未来世代指導者相互間の和合を図る目的で、天苑団地・一帯で行われた。

天曆5月2日、日程の最後の時間、真の父母様は、青年指導者たちに、天一国時代を生きていく中心人物として、成長する青年の生活について、貴いみ言を伝えてくださった。

「あなたたちこそ、天一国時代の中心人物です。分かりましたか？中心人物です。あなたたちが中心です。あなたたちが行く場所は、小さな教会や村かもしれませんが、そこで中心人物として、摂理史の真実を正しく教育しなければなりません。

しかし、今は天一国時代です。天の父母様の夢、真の父母様の願い、人類の願いが地上で実現する時です。ですから私は、「あらゆる宗教人は、終着点に来たので、降りなさい」と言いました。キリスト教だけでなく、仏教、儒教、他の宗教もみな、終着点に来たので、降りなければなりません。そして、天に出会わなければなりません。そのために、独り娘、実体聖霊、平和の母に出会う道のみが、未来のある道です。あなたたちは、この天一国時代、平和の母、真の父母の時代における、麦であることを知らなければなりません。」

み言が終わった後、YSP青年指導者たちと共に、記念撮影をしてくださり、現場に復帰する青年指導者たちを、励ましてくださった。青年指導者たちは、「成和勇士の歌」を返歌として歌い、真の父母様に対する愛を思う存分表現し、決意に満ちた思いを抱き、現場に復帰した。🌀



- 1 未来世代の指導者たちにみ言を語られる真のお母様。
- 2 真のお母様を迎え、YSPの指導者が記念撮影をしている。
- 3 成和勇士の歌を歌うYSPの指導者。
- 4 YSP全国指導者ワークショップでの講義と体育大会のワンシーン。



天地人真の父母様招聘 天一国指導者特別晩餐

天一国 10 年天曆 5 月 10 日 (陽 2022.6.8)、天地人真の父母様招聘天一国指導者特別晩餐が、マグノリアモッチブ 2 階のマグノリアレストランで真の父母様を迎え、約 80 人の天一国指導者が集まる中で行われた。

真の父母様が入場され、カンボジアのフン・セン首相との首脳会談に勝利して帰国した尹煥鎬 (ユン・ヨンホ) 世界本部長は、全体を代表して花かごを捧げ、フン・セン首相から贈られたカンボジア最高の画家が描いた油絵「平和の女王」を礼物として奉呈した。

真の父母様は天一国の指導者たちに愛の心でみ言を伝えられた。

「今やすべての機関と本部が一つになって、2027、60 ヶ月を出発しているこの時点で、皆さん全員が健康で地上で天の父母様に侍り、真の父母と共に摂理を広げていく上で、責任と使命を果たしてくれることを願って、私が今日は特別に 60 ヶ月を勝利することのできる健康メニューを皆さんにプレゼントしたいと思って呼びました。おいしく召し上がってください。」

イム・ジョンヒョク牧会処長は 60 ヶ月を新たに出発するこの時、真のお母様と一つになって前進しようという心を集結させて報告祈禱を捧げ、李基誠 (イ・ギソン) 天心苑長の乾杯の音頭があった。「一日を千年のごとく過ごされる真のお母様のご健康と神統一韓国、神統一世界安着、勝利！勝利！勝利！」

晩餐が行われた後、尹煥鎬世界本部長のカンボジア訪問特別報告が続いた。真のお母様に代わって訪問した今回の日程で、UPF はカンボジアから国家基準の最高待遇を受け、真の父母様の偉大さを切実に感じ、6 月 5 日のカンボジア基礎議会の地方選挙で、70 の団体と国の一員として監察団の役割を果たす場面もあった。今回のカンボジア訪問は、大陸単位の摂理の進展を成すための足場を作るためのものだった。

「私たちはこれから大陸単位で出発しなければなりません。環境創造です。環境創造は大陸単位で進めなければなりません。そのためには、アジアと、特にアフリカ大陸、この二つの軸が動かなければ不可能なのです。ですからこの出発を大陸単位でしてこそ、60 ヶ月の間、大陸単位で動くのです。お父様が『祖国よ輝け。死生決断、全力投球、実践躬行、祈ります。祈ります。』と祈禱されましたね。そのお父様の遺言、環太平洋、そのビジョンを私たちはただの宣布として、祈禱として捉えていましたが、お母様によって、平和の母によって、聖霊の役事によって (現実に) 成されていることを私は目にしました。そして、私たちにはできます。私が受けた霊的な啓示の一つが「最後まで」でした。最後まで。死を覚悟して行く人に敵はありません。怖いものではありません。恐れもありません。前進あるのみです。中断なき前進。」

YSP 生徒たちが孝情の心を込めて準備した孝情特別公演と、天一国指導者たちの孝情の歌のど自慢が続き、真のお母様と一緒に「オンマヤヌナヤ」の歌を歌った。朱鎮台 (ジュ・ジンテ) 神韓国共同会長の先導で億萬歳を叫び、「天地人真の父母様招聘天一国指導者特別晩餐」は終わった。🌀



- 1 カンボジア巡回の特別報告をするユン・ヨンホ世界本部長。
- 2 報告を聞かれる真のお母様。
- 3 特別報告を聞く天一国の指導者。
- 4 特別公演をするYSP会員。
- 5 公演を見て拍手をされる真のお母様。
- 6 特別晩餐会の最後に全体で億万歳をしている。



天には栄光、人類には祝福、 千年樹アララギの道を 奉獻いたします

發旺山 HJモナパーク 千年樹アララギ・森の道奉獻式 祝禱
天一国10年天曆5月15日（陽2022年6月13日） | 龍平リゾート





尊貴なる天の父母様。失った子女を探し求めてきた歩みは、どれほど大変で寂しかったでしょうか。

きょう發旺山でこの日を迎え、あなたが数えきれないほど「求めなさい、探みなさい」と語られたそのみ意を深く推し量り、發旺山、モナパークを中心としたこの場所に、息子と子女たちは、これまで天がこの一日のために準備してこられた実質的な記録の歴史をきょう探し出し、天の前に奉獻する、このうれしく感謝するこの日がくるまで、あなたの創造理想実現のための、その遠大なる美しい夢を成すために、どれほど、どれほど苦勞してこられたでしょうか。

二千年前、イエス・キリストを探し出されるまで、四千年という蕩滅復歸の苦しい歳月を経て、あなたはもう一度、希望を広げられる独り子を送っていただきましたが、そのみ旨を成すことができず、十字架で亡くなる息子をご覧になる天の父母様の心情を今日、私たちは知っております。

天の父母様、「再び来る」と言ったメシヤを待つキリスト教文明圏内で、彼らは天のみ旨を奉じると言いましたが、天の深い心情と事情を知らない中で、たくさん理解できない過ちを犯しました。けれども、あなた様の創造は必ず、始まりと終わりが一つに実を結び、あなた様が思い描かれた地上天国の生活を、子女たちと共にしようとされたその夢があったので、二千年を経てこの地に独り娘を送ってくださり、真の父母として摂

理を繰り広げることのできる過程で、天はどれほど、どれほど焦燥し、待ってこられたでしょうか。

遂に新たな摂理歴史を出発し、天一国基元節を宣布して、天一国安着を大陸次元で成し、今やこの民族が天の前に忠と孝を尽くすことのできるこの機会を下さるにおいて、この無知な人間たちに自然を通して、天はこれまでどれほど、どれほど恋しがり、失った子女を探して苦勞してこられたのかを見せてくださいました。このモナパークの自然を通して、もう一度天の前に感謝と栄光をお返しし、これまで罪悪で汚れたすべての苦しい事情を、この場所に来て、天が待ってきたこの視点で見せてくださったこの自然の驚異の中で、天に侍り、天の摂理と一つになれる私自身にならなければなりません。

変わることのない自然が語ってくれるように、真の父母を通した真の家庭、天寶のこの天一国の民たちが、さらには全世界の民たちが天の深い愛を感じ、天に侍る私と、家庭と、国になるとき、どんなに難しい逆境が押し寄せてこようとも、必ず天は共におられることを悟らなければなりません。この美しい園の自然を通し、特に千年樹アララギの道を通して、多くの悟りと教育を受けて実践する、美しい生活を営むことのできるこの千年樹アララギのこの場所はどれほど、どれほど、天には栄光であり、人類には大きな祝福であるのかを実感することのできるきょうとなったことを、天の前に感謝して奉獻、宣布申し上げます。アーヂュ。 



- 1 オモニワンアララギガーデンで、真のお母様に花かごを奉呈するシン・ダルスン龍平リゾート社長。
- 2 千年樹アララギ森の道の入り口、発旺山HJモナパーク千年樹木の森路の奉献式でテープカットをしている。
- 3 千年樹アララギ森の道の道しるべの前で記念撮影をされる真のお母様。
- 4 オモニワンアララギが描かれた陶芸作品と神京原国の国花が描かれた陶芸作品を礼物として奉呈したあとの記念撮影。
- 5 オモニワンアララギガーデンを聖別される真のお母様。
- 6 神韓国5人の共同会長による億万歳の音頭に続き、全体で億万歳をしている。
- 7 発旺水ガーデンの前で孝情水をくむ真のお母様。
- 8 オモニワン・千年樹アララギの前で、穏やかな笑みを浮かべておられる真のお母様。
- 9 オモニワンアララギの前で、参加した天一国指導者の集合写真。







天を感動させられる 実績を収めましょう

天地人真の父母様主管天一国指導者特別報告会
天一国10年天曆4月26日（陽2022年5月26日）| 天正宮

きょうは天の父母様の前に、うれしくて感謝する日です。墮落した人類を救うための、天の悲しい復帰摂理路程の中で、真の父母を立てられ、60年間摂理を導いてこられた土台の上に、独り娘・真のお母様によって基元節が宣布され、新時代、天一国が開かれました。その天一国がどのような姿なのかを、真の父母は見せてあげなければなりません。創造主の夢は、墮落した人類を、真の父母を通してみな救って抱（いだ）かれないのです。あなたの息子娘、子女として抱かれないというのです。

**天の父母様の環境圏を広げるために
先頭に立っているアフリカ**

救援摂理歴史をしてみると、天は多くの苦勞をされ、摂理の発展を遂げてきました。しかし問題は、地上における天の父母様の夢の実現は真の父母が地上にいる時に成されなければならないということです。そのような天の摂理について見るとき、私がどれほど深刻だったのか、皆さんは想像できないでしょう。

ヨーロッパ大陸、アジア大陸でも、キリスト教文化圏が発達してきた所は世界的に広がっていますが、本当に、天がご

覧になって最も愛したくて抱きたかった大陸は、取るに足らなく、苦しい生活をしてきたアフリカ大陸です。私たち統一教会の摂理においても、アフリカ大陸はとても弱いのです。

私はアフリカを通して、世界の前に見せてあげようと思いました。私がアフリカ・セネガルに行って首脳会議をすると言ったとき、全ての幹部は賛成しませんでした。私たちの基盤があまりにもないからです。しかし私は天の心情を知り、このアフリカを動かすことのできる、天がこのかわいそうな大陸を通して育ててきた



義人たちがいることを知りました。それで強行をした結果、アフリカ首脳会議は成功裏に行われ、ニジェールでは大陸次元で勝利を収めました。これらの国々はみな、キリスト教圏ではなくイスラーム圏です。それゆえに、私はさらに可能性を見出したのです。「先の者」は、「あとの者」をして、恥ずかしさと悔い改めを通して天の前に進み出ることのできる道を開いてくれたのです。

それで、イスラーム圏の宗教指導者とキリスト教圏の宗教指導者の、3人の義人を兄弟として立てました。今や彼らは本部の指示に従い、自分の教団で天寶家庭の責任を果たすことのできる教育を行い、実践を進めています。種を蒔きました。種を蒔いたならば、世話をしなければなりません。それで、彼らがみな、天が誇ることのできる麦として、天寶の勝利した息子娘、天一国の民の資格を持てるようにしなければなりません。それは、宗教団体と国を祝福する道です。

尹煥鎬本部長が行って来た道は、それを再確認し、堅固な岩の上に天一国を建てることでしたが、重要な責務を果たしてきました。もう来年には天苑宮、天一聖殿を天の前に奉献するようになります。天の父母様の夢を地上で成し遂げられる環境圏を、さらに広げなければならないではありませんか。その環境圏をもっと広げるにおいて、アフリカが先頭に立っています。

言葉だけで宣布するのではなく実績を取めなければならない

皆さんは今や、この民族とこの国、世界の前に見せてあげる指導者にならなければなりません。言葉だけで宣布するのではなく、実績を天の前に取めなければなりません。今回、新たな政府が立ち、バイデン大統領が来て行ったあとに、北朝鮮は再びミサイルを発射し、一寸先を予測して豪語できない状況となりました。この政府とこの民族は、天の声を聞か

- 1 (左から) カンボジア巡回の感想を発表したバン・スンマン宣教処長、参加した感想を発表したイ・ヒョニョンUPF韓国会長、司会を務めたチョ・ソンテ総務処長、参加した感想を発表したファン・ソンジョ鮮文大学総長、参加した感想を発表したパク・ヨンベ神韓国共同大陸会長、特別報告をしたユン・ヨンホ世界本部長。
- 2 天正宮の宴会室で行われた天地人真の父母様主管天一国指導者特別報告会の全景。
- 3 全体を代表して真の父母様に花かごを奉呈するユン・ヨンホ世界本部長。

ければなりません。天を共有しなければならぬのです。そうしなければ、この民族の未来は保障されません。

このような、時を遅らせることのできない、切迫し緊迫した状況で、皆さんはどのようにしなければなりませんか。天がアフリカ大陸を哀れに思われ、驚くべき摂理を引き起こしてくださったように、皆さんの精誠と努力が、今や天を感動させるべきではないですか。そうですか、そうではないですか。(「そうです」) 返事だけでなく、行動として見せてあげなければなりません。 **ㄸ**

黒人たちが 福を受ける時が来た

朝の訓読会（み言選集386-071）
2002年7月15日 | イーストガーデン

黒人たち、かわいそうな人たち！私がファラカンなどと友達になって、百万ファミリーマーチ（100万家庭大行進）をするようになった時に、私が協力しなければ大混乱になるのです。千辛万苦、様々に見下されてきたのに、そこを支援することを望む人は統一教会にだけいるのでしょうか？誰も望みませんでした。

彼らはこれから福を受けます。そういう兆しがあるのです。イエスの十字架を代わりに背負っていった人がクレネ人のシモンです。その場に立っていたのです。黒人のその時が来たのです。力の世界で負けませんし、スポーツの世界でも負けません。そして芸術的です。アリとキリギリスの寓話があるでしょう？最後には歌が上手になるのです。食べていく心配もなく、他にやることがないでしょう？だから歌って踊るんです。ですから芸術分野で黒人にはかなわない。アメリカでそうなっていますか、いませんか？またスポーツの世界でも黒人にかないません。ペレを見てください。ペレは黒人ですが、白人だったらサッカー王になっていたのではないですか？また、ボクシングでしたら誰ですか？有名な人は誰ですか？モハメド何ですか？「モハメド・アリです。」アリ！彼もすべて天が助けてそうなったのです。

また今、アメリカの教会において、それでも炎が残っているのは、白人教会ではありません。白人教会は冷めています。黒人教会は狂ったように歌を上手く歌います。叫ぶように歌うんです。その地域が踊らないようなら、ありったけの声で踊ったふりでもさせるようにするのが、今の黒人教会です。

そのような時が来たのです。私が特別な人を黒人と結婚させて、ミリングだっけそうです、賢い韓国の女性と結婚させてあげました。また日本の女性、スターリングスの相対者の名前は何ですか？「小夜美（さよみ）です」時が来たので、そうしてあげたのです。

母が先に生まれたのです、母が。世界の男性も女性も、愛を中心として懐かしく思う上で、表題になるべきものが母です。だから日本の女性たちを五色人種とたくさん結婚させたのです。アフリカ人もたくさん結婚させました。しましたか、しませんでしたか？日本の女性の中で願った人はいませんでした。先生が願ったので、先生の言葉に従ったのです。行って最初に1代2代3代前に、み旨の世界が現れるので、感謝する時があることを先生は知っていたので、そう信じて結婚させたのです。☞



アフリカ大陸、 天の父母様に侍る平和の日

2019 アフリカ大陸サミットおよび孝情家庭祝福祝祭での祝祷
天一国7年 天曆11月11日（陽2019年12月7日） | 南アフリカ共和国ヨハネスブルグ FNBスタジアム

尊貴なる天の父母様！

きょうこの日が訪れるまで、あなた様は失った息子、娘を探し、6000年という悠久な歳月を待たれながら、悲しみと苦痛の中を訪ねて来られました。あなた様の創造理想は責任を果たした人間を中心として出発しようとしたので、墮落した人類をそのまま見捨てておくことができずに、救援摂理歴史をなさいながら多くの預言者と義人たちを送られ教育して来られましたが、2000年前あなた様の夢を叶えられるメシヤ、イエス・キリストを送ってくださったのに、無知な人間が天のみ旨を奉ずることができませんでした。

そして十字架に進まざるを得なかったイエス様は「また来る」とおっしゃいました。また来て「小羊の婚宴」をするというのです。その言葉はあなた様の創造理想を勝利した人間始祖になることのできる真の父母が現れてこそ、摂理の完成を見ることができからです。

全知全能であられ（るあなた様は）、永遠（性）をもって人間を創造なされたが故に、この墮落した人間の中から、あなた様が息子、娘と言える独り子、独り娘が誕生するまで、この墮落した人類は戦争と葛藤、抑圧など、到底言葉にできない苦痛の中で、ひと日、天の父母様にお会いできるその日に向けて精誠を捧げてきました。

特にこのアフリカ大陸は、大西洋文明圏を通して後になった者でしたが、あまりにもひどい抑圧と人権蹂躪、到底言葉にできない苦痛に遭った歴史を持っている、この天がご覧になってあまりにも可哀相な大陸でございました。

しかし天は摂理の完成を見るために1960年に真の父母を誕生させ、墮落した人類を天の父母の子女として進み出ることのできる、祝福を通してあなた様の子女を育てて来られました。特にこのアフリカ大陸においては、数多くの預言者と多くの国々の王たちと

族長たちの念願は、天の父母様に侍る平和のその日でした。きょう、ここはアフリカ大陸の54ヶ国からあなた様の子女として入籍するために集まった祝福家庭が誕生するこの場でございます。

天の父母様、どれだけ耐え忍んで待って来られたのでしょうか。どれだけ愛して祝福したい日でありましたでしょうか。あなた様の宿願がいま、きょうからこの祝福家庭たちを通して、彼らが祝福家庭としての責任を全うし氏族メシヤの責任を果たす時、このアフリカ大陸がこれ以上悲惨な大陸ではない、天の父母様に侍る、天の祝福を受ける大陸になれることを肝に銘じるように願います。

この、きょう祝福のこの日は、ともにあられる天の父母様！あなた様の恨多い涙の歴史がこの本日の天気を表現するように、今やあなた様が喜んで受けることのできる子女たちがきょう誕生しましたので、喜んで受けてください。

二度と天を寂しくさせない孝子・孝女の祝福家庭になることを誓うこの場になりますので、天の父母様喜んで受けてください。このすべてのみ言を真の父母の名前で祝願宣布いたします。アーヂュ。🙏



実体化モデル路程の始まり

2022 アフリカ特別巡回報告

天地人真の父母様主管天一国指導者特別報告会が、天一国 10 年 天曆 4 月 26 日（陽 5. 26）、真の父母様をお迎えし、88 名の天一国指導者が集まる中で行われた。

真の父母様が入場され、全体で礼を捧げ、アフリカ特別巡回から戻って来た、尹煥鎬（ユン・ヨンホ）世界本部長が、全体を代表し、花かごを奉呈した。その後、ケーキカットをし、勝利帰国を共に祝賀した。

真の父母様は、神アフリカを通じて種を蒔き、その結実のために世話をしなければならぬと語られた。

1975 年、日本とアメリカ、ドイツの宣教師たちによって、摂理が始まったアフリカは、2018 年に初となる大統領主管のワールドサミットが成就され、アフリカ 54 か国の代表および重鎮たちが集結し、教団最高指導者の基盤の上に、真の父母様の福音が伝播されることによって、教団復帰と国家の復帰の摂理が急速度に展開され始めた。

特別に苦痛と悲しみで綴られてきたアフリカを、解怨・祝福された真の父母様の切なる祈禱は、地上と霊界の版図を変える響きとなり、大陸全体に広がっていった。

希望前進の大長征が休むことなく続いた 2019 年には、南アフリカ共和国で挙行された 10 万祝福式、サントメプリンシペ大統領主管のサミットと祝福式、ニジェールでのアフリカサミットなどを勝利的に導き、天の父母様が共にされる「神アフリカ」として生まれ変わった。

この基盤の上で、今回のアフリカ・特別巡回は、首脳会談、教団長との会談、アフリカ指導者特別総会、この 3 つの目的を持って出発し、輝く神アフリカを通して、天の父母様が繰り広げようとする摂理の実体化路程だった。

真の父母様は、出発直前に、尹煥鎬世界本部長に

緑色のネックレスを与え、「私があなたと共に行くのです。ですから心配せずに行き、よく愛を与え、よい実績を収めてきなさい」と語られました。真の父母様は、アフリカ巡回の全期間中、常に共にされ、力となってくださった。

尹煥鎬世界本部長は、決意だけでなく、実体をつくらなければならないと強調し、報告を続けた。

「今回アフリカに行ったのは、このアフリカを中心に、国連が今することの出来ない、世界の秩序を再編しなければならないと私は信じています。それが、神統一世界であると確信します。その中心に父母様、真のお母様がいらっしゃるなければならないと信じています。そのように作らなければなりません。クオインタムジャンプをしなければなりません。国家単位ではなく、大陸単位で行かなければならないのです。」

また、神アフリカ特別巡回の 4 つの目的をまとめた。一つ目に、神統一世界の安着基盤造成のための 60 か月路程の出発である。二つ目に、神統一世界には、実体的大陸復帰の 3 分の 1 を復帰しようとする、神





統一世界の安着基盤造成をしなければならない。三つ目に、アフリカをモデルにされようとしていること。それを「神統一世界 アフリカ運転者論」と呼ぶ。そして4つ目は、天の父母様聖会の礼拝プラットフォームと、お母様が作られた国連プラットフォームを、アフリカユニオンにセッティングすることである。

アフリカ特別巡回・期間中、2020年に、第4回鮮鶴平和賞を受賞した、セネガルのマッキー・サル大統領兼アフリカ・ユニオン議長との首脳会談と、セネガル国営放送とインタビューを行い、モハメド・バズム ニジェール 新任大統領との首脳会談と、ニジェール国営放送とインタビューを行った。そして、ブリジ・ラフィニ 元ニジェール首相兼サヘル・サハラ27か国の首長である、国家連盟事務総長との首脳会談が行われ、ハデベ預言者、ウンダンガ大司教、シェイク・マンスール・ディウフ議長等、3人の教団長と会い、会談を行った。

また、神アフリカの指導者が集まり、特別総会を行った。コロナパンデミックにより、2年以上断絶している、アフリカの地を訪れた、世界本部の役職員を歓迎し、神アフリカ指導者たちは、真の父母様の

愛を感じ、真剣に戦略会議に臨み、希望を見出した。

尹本部長は、特別報告会に参席した指導者たちに、我々の決意を集めることを呼びかけた。

「尊敬する指導者の皆様、私たちは、60ヶ月の死生決断・全力投球の路程を歩んでいきます。先ほどお母様が語られたみ言の通りに、言葉だけでなく、宣布・宣言だけでなく、それを行動で示さなければならず、行動を越えて結実として示さなければなりません。そして、お母様が去る9年間、築いてこられた、その基盤、その種が、今、結実する時点であると、私は信じています。最後に、お母様に、60ヶ月間、今や、子女の責任分担時代において、私たちが、勝利を捧げるという決意と、感謝の拍手をお送りください。」

「聖徒の責任分担・摂理時代」、「子女の責任分担時代」、摂理的黄金期に、死生決断、全力投球し、善の実績を捧げる、天一国指導者となることを決断し、天地人真の父母様主管天一国指導者特別報告会が、幕を閉じた。🌀



天の父母様聖会 第60回真の万物の日および 世界平和統一家庭連合 創立68周年記念式

天一国 10年 天曆 5月 1日 (陽 5. 30) 天福宮教会において、天の父母様聖会第 60 回真の万物の日および世界平和統一家庭連合創立 68 周年記念式が開かれた。

第 60 回 真の万物の日を記念する、第一部の敬礼式は、真の家庭のろうそく点火から始まり、真の家庭代表者の敬礼を皮切りに、天一国指導者、祝福家庭の順へと、敬礼が続いた。文妍娥 (ムン・ヨナ) UPF 議長は、報告祈禱を通じて、神統一韓国のための懇切な思いを伝え、鄭元周 (チョン・ウォンジュ) 総裁秘書室長は、全体を代表してみ言を訓読し、孝情黙想で敬礼式を終えました。

続いて、世界平和・統一家庭連合・創立 68 周年を、記念する時間を持った。まず、代表者たちは、全体の精誠を込めて、真の父母様に花かごを奉呈し、創立 68 周年を迎え、前任会長たちに花束を贈呈し、これまでの苦勞に感謝を伝えた。また、聖婚 60 周年を迎えた 72 家庭の先輩に、花束を贈呈する時間も持ち、ケーキカットで記念式を祝いました。その後、今年、定年を迎えた牧会者たちの孝情定年退任式に先立ち、孝情の証詞映像を共に視聴した後、定年牧会者 14 家庭に対する功勞牌の授与式が行われた。神韓国特別大陸共同大陸会長は、先輩家庭に対し、これまでの苦勞に感謝の言葉を伝えた。続く孝情授賞式では、長期勤続賞の授与と、孝情家庭賞の授与が行われた。YSP 青年指導者たちと、リトルエンジェルス芸術団は、祝賀公演でこの日を力強く美しく飾った。

尹煥鎬 (ユン・ヨンホ) 世界本部長は、講話および「60 か月神統一世界に向けた特別報告」を通じて、希望に満ちたビジョンを伝えた。

「愛する指導者、そして食口の皆様。天の父母様は、真の父母様は、私たちに、この 60 か月の勝利を願っておられます。父母様が先駆けて、お母様が、死生決断の死を覚悟した精神で歩いてこられました。今や、私たちが、死を覚悟して、摂理の祖国、この大韓民国、「大韓独立万歳」ではなく、「大韓統一」を叫び、この神統一韓国と、神統一韓国を起点とする、神統一世界を、私たちは、お母様のご在世時に、お母様と一つとなられた真のお父様も、天の父母様も、喜ばれるそのひと日を、この 60 か月を通して、必ず勝利することを信じます。

この 68 周年、この 60 か月を再出発するこの日、不足ながらも私たちの決断と決意が集まり、一つの心となるならば、天が役事され、天が私たちを祝福して下さり、天がこの 60 か月間、私たちと共にしてくださいと信じます。

皆さん、同意されるならば、固い私たちの決意を込めて、天の父母様と真のお父様と、今私たちと共になさる、独り娘、実体聖霊、真のお母様に、大きな拍手をお送りください。」

神韓国特別大陸共同大陸会長たちの億万歳四唱で、記念式のすべての日程が終了した。🎊





- 1 第1部の第60回真の万物の日の記念式でろうそく点火をするムン・ヨナUPF韓国議長。
- 2 (左から) 報告祈祷をするムン・ヨナUPF韓国議長、み言訓読をするチョン・ウォンジュ総裁秘書室長、第2部の世界平和統一家庭連合創立60周年記念式の司会を務めるオム・ユンヒョン神統一韓国処長、特別報告をするユン・ヨンホ世界本部長。
- 3 前任の韓国会長たちに花かごを贈呈し記念撮影をする。
- 4 億万歳の音頭を取るために、神韓国の5人の共同大陸会長が壇上に上がる。
- 5 参加者全体で億万歳をする様子。
- 6 協会創立68周年記念、33年長期勤続賞、15年長期勤続賞、孝情家庭賞の受賞者記念写真。



世界平和統一家庭連合創立 68 周年記念式 定年退任牧会者の孝情の証詞



キム・ジョンチュル

1地区 東大門教会長(6000家庭)

まず、足りなり私を、真の父母様を代身した代身者、代使者、代役者として、聖職の道を歩めるよう、お許しくださった天地人真の父母様に、この場を通して心から感謝申し上げます。

こうして引退となりましたが、残された人生の最後まで、完成摂理を経綸される独り娘・聖霊の実体・真のお母様に侍って、勝利することに人生を捧げていこうと思います。

43 家庭の実勢化を何としても果たし、天寶家庭教会も、全食口のお手本となるために、必ず勝利して示すことの出来る、誇らしい元老となります。ありがとうございました。



ナム・グッキ

2地区 徳陽教会長(6000家庭)

1975 年 11 月から 2022 年 1 月まで 46 年間、天の父母様と天地人真の父母様の愛と恵みの中で、いつも役事されていることを感じながら過ごしてきました。私は指導者としてとても足りなく、無能で無力でしたので、天の父母様、真の父母様がいつも心配してくださり、はらはらしながら背後から助けてくださっていたと思っています。

また、先輩牧会者の方々や先輩の方々に導かれ、励まし指導していただいたことが忘れられません。感謝の言葉を伝えます。

これからは第 1 線ではなく第 2 線で、天の父母様、天地人真の父母様が経綸され、導かれる天一国創建が、早く成されるように願いながら、共に努力して参ります。真の父母様のご健康を祈り、完成された天一国を生きて、目を開いてご覧になれることを切に願います。



ジャン・サンハ

5地区 善山教会長(1800家庭)

まず、今日この場を迎えられるまで、背後で常に導いて、励ましてくださった天の父母様と天地人真の父母様に感謝と栄光をお捧げいたします。また、今日この場にいたるまで、ご指導ご鞭撻くださいました5地区のパク・ヨンベ会長とユ・ジュンス大教区長に感謝いたします。本日をもちまして、牧会生活連続28年を迎えました。

振り返ってみると、摂理の方向と政策に従って、教会の実勢化に力を注いで参りましたが、誇れることより、足りない点が多くありました。しかし、28年の牧会によって、4大心情圏と3大王権、また個人と家庭の完成に向かって前進し、今日のこの時間があることを感謝いたします。

独り娘・真のお母様に侍り、一つの方向、一つの目標に向かって、孝情の心情でさらに前進していくことを誓います。ありがとうございました。



イ・ジェスン

5地区 晋州教会長(6000家庭)

こんにちは。私はイ・ジェスンです。まず、このような席に立たせてくださった天の父母様と天地人真の父母様に感謝せずにはおれません。私が牧会生活をしていた時の「座右の銘」は、いつも天の父母様と天地人真の父母様、そして食口たちの間のつながりの役割を果たす事という、自らの位置に対する自覚でした。また、常に前任者に対して忠実で、後任者に配慮するという姿勢で牧会をして参りました。

私は今まで、絶対信仰、絶対愛、絶対服従の姿勢で、謙虚な心で生きて参りました。引退後も、そのような姿勢で生きて行くと、常に心に誓って生きて参ります。 

孝情祝福家庭賞

神韓国 大陸



1地区 ムン・ビョンウン、チョン・ケジャ



2地区 チョン・イクチョル、ヤン・ドウエ



3地区 キム・ミンチョル、荒井美代子

神韓国 大陸



4地区 キム・ウギ、キム・ギスン



5地区 ハンナムス、イスクジャ



神韓国特別地区 イ・ジョンヒョ、イ・イムソン

神日本 大陸



1地区 橋本良二・橋本博子



2地区 鈴木重裕・鈴木啓子



3地区 牟禮仁・牟禮徳子

神日本 大陸



4地区 高津啓洋・高津鈴子



5地区 唐見喜一郎・唐見ケイ子



神台湾特別地区 林志隆・許淑貞

神アメリカ 大陸



USA Paul Fontaine & Kum Hee Kwak Fontaine



USA Yuji Yokoyama & Michiko Yokoyama



USA Takashi Takanaka & Françoise Takanaka

神アメリカ 大陸



USA Staffan Berg & Jane Berg



USA Markus & Wanda Von Euw



Canada John & Keiko King

神アフリカ 大陸



Democratic Republic of the Congo Kitete Mbilizi
Chrispin & Zawadi Bake Esther

神ヨーロッパ 大陸



Russia Alexei Pavlov & Ilsiya Pavlov

神中米 大陸



Dominican Republic Mr. Bernardo Cruz Peralta &
Laurita Roxana Carbajal Ramos

神南米 大陸



Brazil Roberto Pascoalato de Azevedo &
Andrea Mara Alves da Costa de Azevedo

神アジア太平洋 1 大陸



Thailand Porapas Rattanachakorn & Kotchakorn
Rattanachakorn

神アジア太平洋 2 大陸



Philippines Mr. Sudesh Balasubramaniam & Ritsuko
Masubuchi

孝情牧会者賞

神韓国 大陸



1地区 チョ・ドゥクジェ、チョン・ヒョクスン



2地区 アン・ガブドン、伊藤 素子



3地区 バク・サンホン、夏 明美

神韓国 大陸



4地区 キム・ソンギ、ユク・スクジャ



5地区 チェ・スギョン、イ・ギュミョン

神日本 大陸



1地区 内藤 亮・王 健儀



2地区 安田 公保・安田 松江



3地区 シム・キルレ・田中 三知子

神日本 大陸



4地区 高橋 功・高橋 仁



5地区 下川 善文・崔 仁順



神台湾特別地区 王世賓・杜蘭芳

神アメリカ 大陸



USA Edner Pierre & Dr. Juanita Pierre



USA Dr. Achille Acolatse & Katsumi Acolatse



USA Hyungtae & Jisun Ha

神アメリカ 大陸



USA Anton Freidman & Miri Freidman



USA Michael Hentrich & Adonia Hentrich



Canada Katsumi Kambashi & Kyonghui Lee

神アフリカ 大陸



Cote d'Ivoire Kouakou Yao Roger & Drame Jokebed

神ヨーロッパ 大陸



Ukraine Anatoliy Kalmatskaya & Anna Kalmatskaya

神中米 大陸



Costa Rica Fernando Barrantes Elizondo

神南米 大陸



Paraguay Evaristo Fernandez Sandoval & Luiza Oliveira Da Silva

神アジア太平洋1大陸



Nepal Prakash Babu Thapa & Maryjane Thapa

神アジア太平洋2大陸



Philippines Rev. Melki & Mariflor Gavaran

尹本部長のアフリカ特別巡回を振り返って

バカリ・カマラ 神アフリカ天議苑長

真のお母様が尹本部長を通じてアフリカに大きな関心と愛を注いでくださったことを心から感謝いたします。大変な栄誉であり、祝福です。

セネガルで行われた天一国指導者会議には、真のお母様がアフリカの摂理の扉を開く「3つの鍵」だと判断された3人の宗教指導者が参加されました。アフリカの霊性を代表するラデベ預言者、アフリカのキリスト教を代表するンダンガ大主教、そしてアフリカのイスラム教を代表するシーク・マンズール氏。この3人の高潔な宗教指導者を、真のお母様がどのように奇跡的に見つけられたのかは、いまだに謎です！彼らの貢献によって、真のお母様を中心としたアフリカの摂理にさらなる祝福がもたらされました。宇宙の母である私たちの愛する真のお母様にすべての栄光を！

尹本部長は、真のお母様の心情を会議の指導者たちに伝えました。「アフリカでは霊性がまだ生きている。」この言葉は、アフリカの指導者たちの魂を捉えました。真のお母様は、この基盤を使ってアフリカを復帰し、他の地域のモデルにしたいと考えておられます。IAPDはアフリカ連合と協力し、若返らせるために、霊的復興の先頭に立つべきです。

アフリカでは1900年初頭、多くの霊的集団が誕生しました。アフリカの霊性には、信念と慣例が人間の生活のあらゆる面に影響を及ぼすという認識があります。したがって、アフリカ人は宗教をありふれた日常の生活から切り離せないと感じてい



ます。霊的な事柄は私たちのルーツの一部であり、先祖を敬い、彼らが私たちの生活に及ぼす影響を認識する必要性を感じているのです。

これらの霊的集団の指導者の多くは偏見に苦しみ、信用を失い、信仰を実践したために投獄され、追放され、殺害されました。私たちはこれらの団体にもっと強く働きかけ、彼らが解放の母である真のお母様に侍れるようになる必要があります。

真のお母様の指示通り、2022年7月に南アフリカでIAPDアフリカサミットを開催することは、これらの準備された霊的集団に働きかけるためのプラットフォームとなり、世界の霊性の再燃に貢献してもらうことに繋がります。この10年間で、これらの団体のほとんどが100周年を迎えています。

IAPDをアフリカ連合に連結するという真のお母様の指示を強く信じているラデベ預言者、ンダンガ大主教、そしてシェイク・マンズール氏に、私は非常に感謝しています。

私は、アフリカが真のお母様から継続的に受けているあふれる祝福に心から感謝いたします。この大きな恵みは、神アフリカの天の父母様聖会のすべての指導者と食口を復興させました。私たちは、真のお母様を背負い、神統一韓国、神統一世界の勝利によって天の父母様の独り娘に勝利をもたらすために、より一層努力してまいります。

ありがとうございました。🙏



真のお母様の神アフリカに対する特別な愛

ムンダディ・カディマ 神アフリカ大陸会長

2022年5月17日から19日にかけて、アフリカの指導者たちがセネガルのダカールに集まり、私たちの愛する真のお母様が直接主催して下さった「アフリカ特別指導者会議」に出席しました。真のお母様は、ビジョン2027に向けて前進するアフリカに対するビジョン、希望、そして期待をアフリカの指導者たちに伝えるために、FFWPU世界宣教本部の尹鉄鎬(ユン・ヨンホ)本部長を派遣されました。尹本部長は世界宣教本部のバン・スンマン宣教所長、ソン・イニョン Dr. 局長をはじめとする幹部の方々と一緒に来ました。今年初めに韓国で行われた天一国指導者会議に出席できなかった多くのアフリカの指導者たちがセネガルに来て、真のお母様の限らない愛をもたらした尹本部長から、アフリカに対する真のお母様のビジョンを聞くことができました。

2022年アフリカ指導者会議には、神アフリカの中で、祝福家庭の数が100家庭を超える国々の協会長27人を含む、54人の指導者が出席しました。その主要なアフリカの指導者の中には、バカリ・カマラ天議苑長、ジャン・ピエール・カディマ大陸会長、FFWPUアフリカの事務局長、4人の地区長、天一国青年特使、UPF幹部、WFWP幹部、伝道教育局幹部、祝福家庭文化推進局、統一武道局長、天寶局幹部などが含まれました。来賓として、最前線で真のお母様と一体となって活動しているインボニ・ウズウィ・レズウェ・ラデベ預言者、ヨハネス・ンダンガ大主教、シェイク・マンスール・ディウフなどが参加しました。

会議はオープニング・バンケットで幕を開けました。ンダンガ大主教、ラデベ預言者、そして尹鉄鎬本部長が開会の辞を述べました。5月18日には、すべての地区と国が2020-2021年の報告を行い、2027年に向けての60ヶ月間の戦略計画を発表しました。5月19日には、尹本部長が21ヶ月間の勝利報告とアフリカにおける天一国定着のための60ヶ月戦略案について特別に発表しました。

オープニング・バンケットで尹本部長は、今回のアフリカ訪問の目的は、現在のアフリカ連合の総会議長でもあるセネガ



ルのマッキー・サル大統領に会い、2018年のアフリカサミットで合意した決議の実施について話し合うことだと説明しました。また、新たに選出されたニジェールのモハメド・バズーム大統領にも同じ目的で会う予定でした。さらに、アフリカのすべての指導者と食口に真のお母様の愛を伝えるためでした。真のお母様がアフリカへの愛の象徴として、また希望のしるしとして、アフリカに持参するためにネックレスをくださったことに、尹本部長は開会式で感謝の意を表しました。

会議の2日目には、全ての地区と国からの報告を共有しました。地区長と協会長は、過去21ヶ月間の活動報告と、ビジョン2027に向けた今後60ヶ月間の戦略を発表しました。摂理機関(UPF、IAYSP、WFWP)は地域レベルでの追加報告や戦略を発表しました。

3日目、尹鉄鎬本部長は過去21ヶ月間の勝利とアフリカの天一国定着のための60ヶ月戦略案について特別に発表をしました。尹本部長の発表から、コロナパンデミックと様々な困難な状況の中でも真のお母様が勝利されたことは明らかでした。また、真の父母様のために、2027年までにアフリカが大陸として勝利するための道筋も明らかにされました。尹本部長は、真のお母様がアフリカを選ばれたのは、その霊的特性と文化にあると非常に雄弁に語りました。アフリカには霊性が浸透しているので、真のお母様はアフリカがモデル大陸になることを望んでおられます。アフリカの指導者たちは、アフリカがビジョン2027を成就して真のお母様の摂理的重荷を担わなければならない理由を認識しました。指導者たちは孝情中心の生活をする事で、真の父母様の肩となり、真の父母様の重荷を背負うことのできる孝子孝女となることを決意しました。

尹本部長の発表の主なポイントは以下の通りです。

- アフリカ連合を通じた大陸復帰のための基盤の構築
- 毎日真の父母様に侍ることを楽しみにしている全ての人のための、より幸せで、歓迎され、革新的な教会と牧会を創造

- あらゆる宗教が天の父母様に侍り、会員と人類を天寶家庭となるように導くためのプラットフォームの確立

発表の最後に、尹本部長はビジョン 2027 の実現に向けた 60 カ月の戦略プランを提案しました。その第一段階（蘇生）では、アフリカのあらゆる活動を把握し、適切な戦略的経営判断を促す信頼性の高いデータベースを構築することを本部長は提案しました。これらのツールは、ビジョン 2027 の実現と達成に不可欠なものとなります。第 2 段階（長成）では、アフリカが大陸レベルの祝福式のために必要なすべての基盤を準備し確立することを提案し、第 3 段階（完成）では、大陸の人口の 3 分の 1 に対して大陸レベルの祝福式を実行することを求めました。この提案により、アフリカの指導者たちは、2027 年までに勝利するための明確な道筋を見出せるようになりました。

指導者会議の後、尹本部長は現アフリカ連合の総会議長であるセネガルのマッキー・サル大統領と会談し、南アフリカで世界平和サミットを開催するという重要なプロジェクトについて話し合いました。その後、アフリカのサヘル諸国のリーダーで

あるニジェール大統領と会談し、アフリカにおける青少年教育とその実施、そしてニジェールを世界のモデル国家にすることについて話し合いました。

尹本部長とのアフリカ指導者会議を終えた後、リーダーたちは別の会場に移動し、4 日間の戦略会議を行いました。この会議では、尹本部長の発表を振り返りながら、2027 年までの 60 カ月間の戦略プランを策定しました。

私たちは、アフリカを天の父母様と真の父母様が喜ばれるモデル大陸にすることを決意しました。

4 日間の会議を終えて、指導者たちは真のお母様の足跡をたどりゴレ島を訪れました。真のお母様が恨霊を解怨された「奴隷の家」で祈りを捧げました。ビジョン 2027 に向かうにあたり、2022 アフリカ指導者会議を主催してくださった真のお母様に心から感謝を申し上げます。私たちは、会議の間中、尹本部長を通して真のお母様の愛を感じていました。真のお母様はアフリカをととてもよくご存知で、私たちが天に勝利をもたらすために必要なものを的確に与えてくださいました。

真のお母様、ありがとうございます。

チャンプモニム、カムサハムニダ。🙏



超宗教平和祝福フェスティバル 「タイの家庭、愛と団結プロジェクト」

タイ FFWPU の西部地区が、カーンチャナブリー県スリサワットのノクノイフロートハウスで、コロナパンデミック後初となる神氏族メシヤ祝福式を開催しました。地元政府、学校の先生、地域の指導者の素晴らしい協力のおかげで、32 家庭から 48 人の新しい祝福候補者が集まりました。この 2 日間のイベントでは、超宗教平和祝福フェスティバルのほかに、「家庭は愛と平和の学校」というテーマで、原理セミナーも開催されました。様々な地域からタイの祝福家庭が車で会場を訪れ、主に教師、地域社会の指導者、地方政府の行政官などの新しいゲストと共にプログラムに参加しました。

開会式の後、スタッフと参加者は様々なアイスブレイクを楽しみ、絆を深めました。夕食後、FFWPU のキティサク・ジュダラット講師がこの日のテーマについて話し、最後に新カップルのための聖酒式が行われました。

2 日目は、超宗教平和祝福フェスティバルから始まりました。とても厳かで神聖な雰囲気の中で行われ、参加者からは、真の愛、平穏な気持ち、そして幸福感を感じることができたとの声がありました。祝福式の終わりに、地元の女性コミュニティの代表が、夫婦でこのプログラムに参加する前は家庭が崩

壊寸前だったことを証してくれました。彼女は離婚を考えていたのでプログラムには参加しない予定だったけれど、熟考の結果、試しに参加してみることにしたのだと言いました。彼女は、自分が家庭を顧みず、家庭での責任を果たさず、それが結婚生活に深刻なダメージを与えていることを、ワークショップを通して気づいたそうです。そして夫の愛情に感謝し、仕事と家庭を両立させる決意をようやく固めることができ、生き返ったような気分だと表現しました。証詞の後、夫婦は愛と喜びで抱き合い、FFWPU と真の父母様の祝福が、彼らの問題を解決し、家族の愛を取り戻すのに役立ったということを確認しました。

この記念すべき行事は、タイ西部地区の 8 県に所属する食口と祝福家庭の努力のおかげで実現しました。彼らは費用を負担し、接待、講義、そして料理等のスタッフ業務を分担することでイベントに貢献しました。大義のために兄弟姉妹と過ごしたという喜びを心に抱いて帰路につき、皆、真の父母様と FFWPU に感謝し、喜んでいました。✝



感謝する文化、人のために生きる文化の確立 タイ YSP ユースキャンプ

IAYSP-タイはFFWPUと協力し、2022年5月11日から12日にかけて、カノクシン・ピッタヤコム・スクールで2日間の青年リーダー育成キャンプを開催し、178名の青年や学生たちが参加しました。

2日間のIAYSPのユースキャンプは、ブリラムのFFWPUのアリーヤ・レトウヤ会長とカノクシン・ピッタヤコム・スクールのスパット・サーンクラ校長が主導し、コーディネートしたものです。このユースキャンプの目的は、青少年の育成と、平和、団結、そして道徳的リーダーシップの原則について教え、健康で幸せな家族、繁栄するコミュニティ、そして繁栄する国家を築くための基本的基盤として、結婚前に純潔を保つことの重要性を認識してもらうことでした。今回のIAYSPキャンプは、ブ

リーラム・メー・イン・クラブのナンタポーン・ソングウィッチャ会長と密接に協力して行われました。

このIAYSPユースキャンプを通して、FFWPUは県内の様々な青年会やモデル青年財団の青年代表と協力し合うことができました。若者たちは今回のプログラムを通して、親孝行の重要性を理解し、地域社会や家族に貢献するための手段を得ることができました。IAYSPのこのプロジェクトやその他の活動は、若者たちがより広い人間関係を築き、自分たちよりも若い世代を大切にするように導きます。IAYSPタイは、若者たちとのコミュニケーションを強化し、フォローアップのワークショップを実施するなどして、今後も活動を続けていく予定です。🌱



パラグアイ 世界平和学術人連合出帆式

世界平和学術人連合 (IAAP) パラグアイ支部

2022年5月27日(金)午前9時、パラグアイの国会議事堂の二院制ホールで、世界平和学術人連合 (IAAP) パラグアイ支部の発足式が行われました。国会議員、研究者、教授、軍人・警察官、平和大使、その他数名のVIPを含む150名以上の著名人が発足式に参加し、国連の定めた「国際家族デー」を祝いました。この行事は、国会の公式テレビで生中継され、YoutubeとFacebookの両ソーシャルネットワークを通じて広く視聴することが可能でした。

行事は、巨匠オスカル・バレット率いる国家警察オーケストラの演奏で幕を開けました。国、家族、そして母親を称える音楽が演奏されました。

ロスウィダ・ドウエック・デ・ジュリアーノ女性連合会長が歓迎の辞を述べ、新しい平和大使に祝辞を述べました。そして、ジュリア・ムーン WFWP インターナショナル会長からのメッセージを紹介し、女性の資質、中でも思いやり、共感、そして特に母親の犠牲的な愛が、世界を恒久的な平和と調和へと導いていることを強調しました。

オープン・バイブル・チャーチの創設者であり、平和と開発

のための宗教者協議会 (IAPD) の代表である従軍牧師のパブロ・エスティガリア牧師が、祝祷を捧げました。

IPeaceTv が作成した ThinkTank2022 に関する 8 分間のビデオが上映され、真の父母様の神統一韓国のビジョンと、IAPP、IAPD、IAAP などの UPF の各支部が設立されたことが紹介されました。

続いて、UPF パラグアイのグスタボ・ジュリアーノ教育局長が、共生、共栄、共義主義のビジョンについて講演を行いました。

最後に、UPF パラグアイのエバリスト・フェルナンデス会長が、平和大使の使命と役割について話し、家族を守る天の使者となり、平和を愛する世界人のモデルとなり、善を実践する指導者となるべきだと強調しました。

続いて、大学関係者、研究者、教授、ニエンビの市長、軍人、警察官、医師、芸術家など、社会の様々な分野から選ばれた 32 名の新しい平和大使に認定証が授与されました。新しく任命された彼らは、UPF の理念を学び、UPF に積極的に参加・支援することを誓いました。そして授与式の後、世界平和学術人連合 (IAAP) の設立決議文に署名しました。📄



新しく任命された平和大使の証詞

カレン・マグダレナ・ヴィエラ・デ・ガウト マギスター
グアイラ私立大学のアカデミックディレクター

この認定証は、大きな責任を伴う真の挑戦だと考えています。平和は内面から生まれるべきものです。私たちは、平和の担い手であり、執行者でありたいと願っています。平和は手の届くところにあることを証明しなければなりません。平和大使としてのこの任務は、より良い世界を求めるにあたって、調和のとれた共存のため、プラスの影響を与えることが必要となる多くの状況に直面したときに、自分自身を分析することを約束するものです。

ラモン・バルガス
大学教授

平和は神からの贈り物ですが、すべての人の責任です。目標を達成するための前提条件であり、絶好の機会であると考えなければなりません。1844年、私たちの国がパラグアイの国章を作ったことを思い起こしましょう。その盾の一つには、平和と正義が書かれています。平和について語るとき、私たちの国は祝福されていると考えることができます。あらゆる問題を超えて、私たちは平和を築かなければなりません。私たち全員に関わることです。歴史を作り続けましょう。

ヘクトル・リオロ・アルバレンガ
パラグアイの有名な音楽家

パラグアイのすべての音楽家を代表して、お礼を申し上げます。私たちが生きているこの瞬間を、神に感謝します。世界で最も優れた大学が故郷なのです。この認定証を真摯に受け止め、私が働く地域に平和を確立するために努力します。

トーマス・オルメード
ニエンビ市長

本日いただいた認定証は、さらなる決意表明であり、今日、国会のこの神聖な場所で、IAAPは、持続可能な平和の世界を実現するために貢献するよう私たちに呼びかけています。このような組織が我が国にあることは喜ばしいことです。私たちは、宇宙平和連合とともに、さらに発展していくことを期待しています。

出席した指導者より、新しく任命された平和大使への祝辞

デルピラール・メディナ
国家副長官、IAPPパラグアイ支部の創設メンバー

韓国とここでの私の経験を皆さんにお伝えしたいと思います。私は、エバリスト・フェルナンデス会長と行った一対一方式による原理の学習が、真の父母の使命とこの地上での私たちの使命を理解するための重要な機会であったと考えています。私たちはとても強い気持ちで取り組んでいます。平和大使はたくさんいるので、団結して協力するシステムを作らなければなりません。

フアン・アルベルト・デニス・ピントス
グレーターアスンシオン大学学長、元下院議員、
IAPPパラグアイ支部の創設メンバー

新平和大使の皆さん、おめでとうございます。価値観の枠組みの中で、精神的な平和を通して幸福を追求しましょう。相互への尊敬と誠実さに基づき、すべての人にとってより良いパラグアイを築きましょう。私は平和大使であられるファザームーンとマザームーンに感謝します。そして、私たちの役割は、自分自身を完全に捧げることであることをお伝えしたいと思います。仕事と考えるべきではないのです。与えることも受け取ることも喜びなのです。今日私たちが設立した世界平和学術人連合（IAAP）の学術活動を発展させるために、大学の施設を提供しています。

新しく任命された平和大使からのコメント

マウロ・オソリオ

ニェンビ市役所事務総長

第一に、国際平和委員会を後押しする確固たる原則と価値観を持った、非常に慈善的な目的を有する感動的なイベントでした。

一方で、この慈善団体を発足できたことに対して非常に満足しています。なぜなら、この団体は、私が子供の頃から一市民として抱いてきた、より人間的で、包括的で、開かれた、民主的な世界を構築したいという思いを具現化したものだからです。私はこれを、確固たる道徳的、倫理的、精神的な構造、つまり、文化的、社会的、政治的遺産を尊重し、他者との調和を図るための敬意と寛容以外に何も要求されない社会というビジョンによって実現したいと願っていました。

私は、恒久的な平和の構築という普遍的なビジョンを具体的な行動によってはぐくみ、この道徳的な使命を追求する積極的な担い手となるつもりです。

フアレス・フリオ・クエバス・ゴンカルベス

教育科学修士号、病院管理・経営学修士号

こんにちは。本日のイベントの素晴らしさ、そして感じたことを説明する言葉がありません。人類や平和、人々の福祉のために多くのことを行ってきたと思うと、とてもやる気が出てきますし、楽しくなります。そして今、この認定証を通じて、他の人たちのためにもっと頑張ろうという気持ちになり、光栄に思っています。この認定証は、家族、国家、そして世界の平和を促進するというひとつの目的のために、異なる専門分野の人々を結びつけるものですから、モチベーションが上がります。

私自身、私の学術的成果、そして健康分野を信頼してくださいましたことを、心から感謝します。同時に、授与式が非の打ちどころのないものであったことを宣言します。

おめでとうございます。人類のために行っている素晴らしい活動に対して、これからも神の祝福がありますように。🙏

パウリナ・ガルシア・ラトーレ副長官

警察官

最初に、このような重要な行事に参加させていただき、特に、統一による平和の実践、活動、達成、維持からなる、おそらく世界で最も重要な仕事に参加できていることを、神とUPFに感謝いたします。今日、平和大使として参加したおかげで、私はこの組織の目的、追求する目標、そしてその取り組み方について、より明確なビジョンを持つことができました。この組織は、常に地球規模で人類の福祉を目指しています。私はこの組織の国際的なつながりのおかげで、この組織がさまざまな分野や国から優れた人間性を持つ人々やリーダーを集め、大きな前進を遂げていることに気づきました。このリーダーたちは、正しい自尊心と精神的な安定をとおして平和を実現するために、善行に励んでいます。本日のイベントでは、宗教、政治、人種、その他あらゆる垣根を越えて、参加者の間に平穏、安心感、兄弟愛を感じることができました。

世界平和のために戦いましょう。「より多くの人々が団結すれば、勝利はより容易になり、待ち望んでいた世界平和はやがて現実のものとなるでしょう。」

IAPP のメンバーであり、
IAAP の推進者である
エスメリタ・サンチェス副会長のおかげで、
イベントの様子は以下の
リンクからご覧になれます。

<https://fb.watch/diddFgssrl/>



<https://youtu.be/TzaciIIE6Bl>



発旺山 HJ モナパーク 千年樹アララギの森路造成経過報告

シン・ダルスンHJマグノリア龍平ホテル&リゾート社長



この文章は、天一国 10 年天暦 5 月 15 日（陽 2022.6.13）に行われた発旺山 HJ モナパーク千年樹アララギの森路の奉献式で、シン・ダルスン HJ マグノリア龍平ホテル&リゾート社長の報告をまとめたものです。

皆さん、こんにちは。発旺山 HJ モナパークのシン・ダルスンです。今まで復帰摂理の第一線で、独り娘、真のお母様が私たちにくださった大きな祝福は、発旺山に何度か来られ、祝福と祝福をくださった訳ですが、今日は特にその中心にある千年樹アララギの森路を、天の父母様に奉献する歴史的な瞬間を迎えました。天地人真の父母様に感謝と栄光を捧げ、天一国の指導者の皆さん、お忙しい中時間を割いてくださり、心から歓迎いたします。

大自然を意味する母の懐のような公園、モナパーク

「モナ」という言葉は、マザーネイチャー（Mother Nature）のマザーから「MO」、ネイチャーから「NA」をとって、お母様が命名してくださったモナ（MONA）です。漢字では母親の「母」という字に美しいという意味の「娜」という字で表記し、美しい母の懐のような公園という意味になります。「モナ」という言葉はアラビア語で「風、希望、祈願」という意味だそうです。この名の通り、モナパークは全体の幸福と自分の幸福を作り上げていく、名実共に素晴らしい名前に値する成功の日に向かって、今日最初の一步を踏み出すことになりました。モナパークと共に、お母様が一番最初に命名してくださったマユモク、孝情水、平和峰などの名前と併せて、今日発旺山は真のお母様をお迎えし、大きな祝福をスタートさせていくのです。

母が子を抱くその愛の姿を見せる木、 オモニワン（母王）アララギ

2020 年 7 月 17 日に発旺水ガーデンを奉献された時、真のお母様は涙で祝福してくださいました。創造主の創造理想、天の父母様の夢が立ちこめる園を作らなければならないという祝福をしてくださり、登っていく途中で「なぜこんなに涙が出るのか分からない」とおっしゃり、何度も涙を拭われ、「お父様がここに来ておられる」と言われました。その時、私もずっと涙を流しながら登ったことを覚えています。今日も降りてくる途中、「この道を作らなかったらどうなっていたのか」と思いました。

実は、この道を作るのは容易ではなかったからです。自治体から許可をもらうところから始まって、3 年半がかりで今日のこの日を迎えたのです。ですが、私の感激はここからです。石の砂利場にオモニワンアララギの木が立っていました。樹齢はどのくらいに見えるでしょうか？この木の幹周りが 4.5 メートルで、太さからすると樹齢 1800 年から 2000 年くらいだと言われましたが、私は 1943 年だと思いました。どうしてでしょうか？様々な茨の道を歩まれ、イエス様がもし当時独り娘に出会っていたら、み目が成し遂げられ、真の父母になられていたはずですが、そうならず、再び来ると言われたことを、私たちは何度も聞いてきました。その 2 千年の間の苦難の歳月が、まさにこの石砂利にあると思います。うちの従業員が、紫色のハナ



アヤメを植えるために土を背負って上がって来て、ここに土を敷くまでは、ここは完全な岩山でした。そうした苦難の道や逆境を乗り越えて立ち上がり、アララギの木が1943年経ったと私は信じています。1800年から2000年という時間を待って現れたオモニワンアララギです。このアララギの中にあるナナカマドが樹齢100年ほどだと言われると、わがシム・ワンソク本部長は「80年ほどでしょう。あのナナカマドは1943年生まれでしょうから。」と言ったのです。

このような心情で、うちの従業員たちの思いから、摂理的な道を作るために、この道を整えたのです。母が子を抱いた愛の姿をしているので、この木を発見した瞬間、オモニワンアララギという言葉が自然と口から飛び出し、ここから200メートルほど行くと、同じ太さの父親に似たどっしりとした父親のようなアボジワンアララギがあります。天の父母様のみ意、真の父母様のみ意は、真の家庭を成すことです。私は迷うことなく、オモニワンアララギ、アボジワンアララギとして誕生したのだとお伝えしたいです。

樹齢千年以上のアララギの木が立ち並ぶ森路、 千年樹アララギの森路

3.2キロメートルのウッドデッキで造られた千年樹アララギの森路。下りのコースは1.5メートルの狭い道ですが、樹齢千

年以上のアララギでモナパーク公園は埋め尽くされています。そればかりか、ウッドデッキの下からも植物が育ってくるでしょう。自然破壊をせずに、100%創造主の夢が宿った、そんな公園は世界に類をみないと思います。自信を持ってお伝えできます。だから階段用の板一枚も置いていません。誰もがここに来なければならず、誰もが天一国の民にならなければならぬので、階段なしでウッドデッキの道を仕上げました。ある時役員の一人が、「それでもここは階段にした方がコストも少なくて済む」と言いましたが、「何を言う。階段にしたらこの道は命を失ってしまう。」と答えました。おかげで、赤ちゃんのベビーカーや車椅子でも通ることができ、百歳時代を迎え、誰が来ても歩ける道で、木の話の聞くことができるでしょう。

樹齢千年のアララギは、どれも個性真理体です。千年のアララギが同じ話をするのではありません。母の愛と犠牲、共生共栄共義を語る木、チャレンジ精神を語る旺発アララギ、謙遜の木も2箇所にあります。誰もが頭を下げていきます。謙遜が成功を作り、謙遜が王の座に長く座らせてくれます。お母様が祝福してくださり、ここに世界の人々が訪ねて来て、こうした教育をする場となり、青少年たちが教育を受けられる道として祝福されたので、役職員ともども、心を一つとし、同じ志で人々をしっかりと案内し、侍っていきたくと思います。

まず、今年の7月から150以上の小・中学校の修学旅行生約5万人が予約されていて、来ることになっています。そうしたらここで「あなたを産んでくれたお母さんに感謝していることを5つ書いてみましょう。」という時間も作るのです。様々な教育プログラムを行って、一度来たなら顧客となり、そうしたら異性の友だち同士でもやって来るでしょうし、家族ができて来ようになるでしょう。それに備えて、多くの人々の満足感を高め、みんなの幸せが私の幸せというモナパークの完成を目指して頑張っていきます。🌿



天宙平和士官生徒、 暗い世に光となる者となりなさい

天宙平和士官学校第一期入学式

天一国元年 天曆1月23日 (陽2013年3月4日) | 鮮鶴UP大学院大学校 チャペル室

「天宙平和士官学校」の士官生徒 43 人の皆さんを心より歓迎します。皆さんはきょうから3年間、真理面やすべての面において体験をすることになるでしょう。その体験を通して、皆さんの生涯はもちろん、人類の灯火となる使命を果たすことになるでしょう。

インドの詩聖タゴールは、韓国について美しい詩をつくりました。韓国は人類の灯火となり、東方の光として現れ、世界の光になると賛美しました。そのような役事が今日皆さんを通して起きようになるでしょう。天は、天地人真の父母様は、韓国を神様の祖国として祝福なさいました。それが言葉だけになってはいけません。現在の指導者や責任者が実践躬行しなければならない使命があります。

私は「2020年に大韓民国が神様の祖国にならなければならない」と言いました。ただ言葉で言ったからといって、それが実現するでしょうか。そうなるように皆さんが実践してくれなければなりません。動かなければなりません。真理とみ言で生まれ変わった皆さんが、世の灯火とならなければならないのです。

きょう入学することになった士官生徒たちは歴史の1ページ目に名前を刻むことになるでしょう。天と人類がどれほど待ちこがれた一日でしょうか。そのことを実感し、勉強し生活する皆さんとなるよう願います。天は皆さんを助けてくださるでしょう。



皆さんは天と人類に借りのある人になってはなりません。皆さんの若さと覇気は、天一国創建において肥やしとなり、柱となるでしょう。

私たちの目標ははっきりしています。私たちは命の尽きる日までに、必ずこの摂理を完成しなければなりません。天一国創建において、最初の実として結ばれる立場に皆さんを立てました。ありがたいことではないでしょうか。

さきほど、皆さんが宣誓を通して誓っ

たごとく、一生懸命に動いてください。そうすれば誰が共にするでしょうか。天地人真の父母様が常に皆さんと共になさるでしょう。皆さんが行くところには何になると言いましたか。皆さんが光となる者となるでしょう。皆さんによって、暗い世の中が明るくなるというのです。わかりましたか。そのようによく成長してくれるでしょうか?それでは、私は天の父母様に感謝する心でみ言を終えますね。☞

未来世代の指導者を養成する 天宙平和士官学校

1. 天宙平和士官学校の紹介

天宙平和士官学校 (Universal Peace Academy) は、真の父母様と一つになって天一国を導いていく未来世代の指導者を養成する機関として、2013年3月に設立されて以来、これまで10年の歴史を重ねてきた。

真のお母様は、真のお父様の聖和後初の事業として、未来世代の主軸となる指導者を養成するために、天宙平和士官学校の修士課程（シニアUPAとして以下鮮鶴UPA）を設立された。2020年には、鮮文大学を天一国の国立大学に位置づけ、神学科を天宙平和士官学校の学部課程（ジュニアUPAとして以下鮮文UPA）として新たに出発させてくださった。これによって学部から修士、インターン課程まで合計7年間の天一国指導者養成コースが確立された。

天宙平和士官学校では、孝情を基盤とした牧会、宣教、学問、教養の力量を併せ持った「真の父母に似た天一国の指導者」を育てることを目標に、教育と訓練を行っている。生徒たちは寮で団体生活を行い、訓読会、体力及び制式訓練、出征式、点呼、祈祷会、精誠などの基本的な生活によ

って内的姿勢を確立し、その他の多様な教育訓練によって各自の力量を強化させている。

2. 鮮文UPAの出発と現況

真のお母様は、天宙平和士官学校の学部課程を出発する前に、2019年に高校3年生だった成和学生を直接呼び集められ、彼ら全員に士官学校へ行くように言われた。また孝情郎という名前を下さって彼らの将来の道を祝福してくださった。

そのみ言を胸に刻んで入学したUPA士官生徒たちは、現在3期まで選抜され、約200人が天一国の指導者となるための教育と訓練に取り組んでいる。士官生徒たちの教育訓練は、基本的に正規の教科授業と体恤的訓練課程を連携して経験できるように構成されている。1～2年生は、真の父母の理解を目標に、基礎的な神学とみ言の理解とともに、1年間、青少年の牧会実習を行う。3～4年生は、神統一運動と摂理の理解を目標に、海外で語学と宣教の実習、





YSP 活動など、現場でインターン経験を一緒にする。

このように提示された学部 4 年の教育訓練課程により、1 年生は教科授業と士官生徒としての基本姿勢を確立するための基礎訓練と言語学習、統一武道、孝情文化芸術教養教育などの多様な教育を受けている。2 年生は平日は教科授業が中心で、週末は実習として神韓国の全国 30 カ所以上の教会に送られ、青少年伝道師として活動している。現在 3 年生の 1 期生は、フィリピンで語学研修の過程にあり、語学研修を終えたら世界の宣教現場でグローバル指導者としての経験を積むことになる。

各学年ごとに教育課程は異なるが、全体の訓練期間の中で霊の子を立てられるように、こつこつと伝道活動をしている。人類の 3 分の 1 でもいいから天の父母様が抱けるようになることを切望される真のお母様の心情で、夏季開拓伝道期間には、各自の任地で様々な方法の伝道を試みてきた。学期中には鮮文大の YSP と連携して伝道活動を展開している。今年の夏は、真のお母様が「堂々とキリスト教徒に教育するように」と言われたみ言通り、キリスト教徒にも伝道

を試みる計画だ。伝道活動によって天の父母様の心情を体恤するとともに、未来の天寶家庭としての責任を果たす指導者になるための経験も併せて積み重ねている。

3. 鮮鶴UPAの現況と今後の計画

2013 年に始まった鮮鶴 UPA は、今年 10 年目を迎え、青年特使発令を受けた 1 期～ 7 期と現在訓練過程にある 8 期～ 10 期まで、約 160 人がいる。既存の鮮鶴 UPA は修士課程 2 年、インターンシップ 1 年の形態を維持してきたが、今年の 9 期は 2 年目に、青年層伝道のための教会環境づくりを目的に新設された青年教会の教会長として発令を受け、青年教会長として活動している。彼らは修士課程を並行しながら、現場では新規食口や休眠食口の復帰、成和青年礼拝である孝情ヌリ・希望ヌリの定着のために投入し、以前にも増して現場性を備えた指導者として経験を積んで成長している。



- 1 鮮鶴・鮮文UPAの共同プログラム、シャクヤクの花畑。
- 2 釜山の聖地巡礼中の天宙平和士官生徒たち。
- 3 授業中の士官生徒の姿。
- 4 鮮鶴UPAの出征式。
- 5 孝情文化芸術教養教育でギターを学ぶ士官生徒たち。
- 6 統一武道を研磨する鮮鶴10期生たち。。
- 7 鮮文2年生の牧会実習の様子。

修士課程とインターンシップまでの3年の訓練課程を終えた士官生徒たちは、真のお母様が直接主管される按手式で発令を受け、「天一国青年特使」として世界に出て活動することになる。2024年に鮮文UPA1期生が進学すれば、鮮鶴UPAはインターンシップ形態に変わる予定で、その時から4年間の鮮文UPA教育課程と鮮鶴UPAでのインタ

ーンシップ3年の合計7年コースを終えた士官生徒たちが青年特使として按手を受けることになる。

UPAの教育過程で指導者としての核心的な力量を育むこと以上に重要な内容は、真のお母様の心情を推し量ることのできる孝情の姿勢を持つことだ。孝情の姿勢を持つために、UPA生徒たちは真のお母様のみ言に基づいて、全体で精誠を捧げている。

また士官生徒たちは、未来世代を代表して公演を披露したり、行事のオープニングで各国を代表した騎手団の役割を担っている。このように真のお母様は、士官生徒たちが主要摂理に参加できる機会をくださるので、士官生徒はどんな訓練よりも、真の父母様の心情をより身近に感じ、孝情の心を育んでいる。

天宙平和士官学校のすべての教育課程は、真のお母様の至極なる関心と愛、直接的な指導から成り立っている。士官生徒たちは真のお母様の直接的な指導と愛、そして世界本部の教育と支援にいつも深く感謝し、最善を尽くして取り組み、成長している。🌸



천지인참부모님 주관 천일국지도자 특별보고회

천일국 10년 천력 4월 26일 (2022.5.26)

천정궁

